

「CO₂ネットゼロ実現と気候変動への適応 ～みらいを創る しがの農林水産業気候変動対策実行計画(第2期)～」骨子案について

1 趣旨

令和3年5月に国が「みどりの食料システム戦略」を策定し、2050年までの農林水産業分野における温室効果ガス削減を目標に掲げる中、本県においても「滋賀県 CO₂ ネットゼロ社会づくり推進計画」(令和4年3月策定、令和8年3月改定)に基づいて取組を進めている。

また、本県の農林水産業における気候変動対策として、令和4年3月に「CO₂ネットゼロ実現と気候変動への適応 ～みらいを創る しがの農林水産業気候変動対策実行計画」を策定し、取組を進めてきた。

現計画が今年度で終期を迎えることに伴い、国の動向や新たな技術開発、これまでの県による様々な技術や施策の調査・研究を踏まえ、CO₂ネットゼロの実現に向けて、気候変動への対策をさらに推進するため、第2期計画を策定する。

2 計画の位置付け

農業・水産業分野においては「滋賀県農業・水産業基本計画」に定める「目指す2035年の姿」の実現に向け、視点【環境・2】「地球温暖化対応策のさらなる推進に取り組む」、視点【環境・3】「自然災害などのリスクに対応する」における具体的施策の推進に向けた計画として位置付ける。

森林・林業分野については「琵琶湖森林づくり基本計画」に定める地球温暖化対策に関する具体的施策の推進に向けた計画として位置付ける。

3 計画期間

令和9年度(2027年度)～令和13年度(2031年度)の5年間

4 計画改定のスケジュール

令和8年8月25日	【庁議】県政経営会議(骨子案)
10月8日	【議会】常任委員会(骨子案)
12月上旬	【庁議】県政経営会議(計画素案)
12月中旬	【議会】常任委員会(計画素案)
令和9年2月中旬	【庁議】県政経営会議(計画原案)
3月上旬	【議会】常任委員会(計画原案)
3月末	実行計画策定、公表